

【令和4年度 3職能4委員会合同研修会】 災害時における看護職の具体的取り組み

目 標

近年多発する自然災害等の健康危機事象に備えるため、令和3年度より、3職能4委員会合同で「災害時における看護職の役割を知る」をテーマに研修会を開催し、看護職間の連携強化に取り組んできた。令和4年度は、引き続き同一のテーマの実践編として研修会を開催する。隣県において大規模災害（平成28年の熊本大震災、令和2年の人吉豪雨災害等）を経験された看護職の具体的取り組みや今後の展望等を学ぶことで、本県で被災した場合を想定した看護職（個人、組織）として起こすべき行動への心構えや、関係者間のネットワークを構築するための意識付けを行う。

開催日時 令和4年6月11日（土） 13:15～16:30

内 容 講義① 災害支援ナースとしての気づき
～今後に活かしたいこと～

講義② 避難所での保健師と災害支援ナースとの連携
～令和2年の豪雨災害の経験から得た協働の重要性～

講 師 講義① くまもと県北病院 副看護部長 松崎 とよ子 氏

（敬称略） 講義② 人吉市健康福祉部保健センター健康増進係長 久保田 美枝子 氏

プログラム

時 間	内 容
12:45～	受 付
13:15～13:30	オリエンテーション 開会のあいさつ
13:30～14:50	講義① 災害支援ナースとしての気づき ～今後に活かしたいこと～
14:50～15:00	休 憩
15:00～16:00	講義② 避難所での保健師と災害支援ナースとの連携 ～令和2年の豪雨災害の経験から得た協働の重要性～
16:00～16:30	質疑応答 閉会